



2022年5月10日

各位

会社名 株式会社レオパレス21
 代表者名 代表取締役社長 宮尾 文也
 (コード番号 8848 東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員 経営管理本部長 竹倉 慎二
 (TEL 050-2016-2907)

業績予想の修正及び貸倒引当金繰入額の計上、
 特別利益の追加計上並びに繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年2月4日に公表した業績予想を下記の通り修正することとしました。また、2022年3月期第4四半期において、貸倒引当金繰入額の計上、特別利益の追加計上及び繰延税金資産の計上の見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

【連結】

2022年3月期 通期 業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|---------|---------|---------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 399,400 | 2,600 | △1,800 | 1,800 | 5.47 |
| 今回修正予想 (B) | 398,400 | 1,800 | △2,200 | 11,900 | 36.18 |
| 増減額 (B-A) | △1,000 | △800 | △400 | 10,100 | |
| 増減率 (%) | △0.3 | △30.8 | - | 561.1 | |
| (ご参考) 前期実績 (2021年3月期) | 408,959 | △29,182 | △34,170 | △23,680 | △84.88 |

【個別】

2022年3月期 通期 業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|---------|---------|---------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 383,400 | △3,300 | 2,500 | 7.60 |
| 今回修正予想 (B) | 382,800 | △1,100 | 14,300 | 43.48 |
| 増減額 (B-A) | △600 | 2,200 | 11,800 | |
| 増減率 (%) | △0.2 | - | 472.0 | |
| (ご参考) 前期実績 (2021年3月期) | 392,513 | △29,005 | △18,685 | △66.97 |

(2) 連結業績予想修正の理由

期末入居率は計画を達成したものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響により、2月の入居率が計画を下回ったこと、貸倒引当金繰入額を販売費及び一般管理費に計上したことから、売上高から経常利益までは減少を見込んでおります。

一方で、補修工事関連損失引当金戻入額の追加計上および繰延税金資産の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は増加を見込んでおります。

(3) 個別業績予想修正の理由

2月の入居率が計画を下回ったことにより、売上高は減少を見込むものの、第3四半期累計で5,012百万円の戻入を計上していた空室損失引当金が、第4四半期においてさらに1,617百万円の戻入を見込むこと、販売費及び一般管理費が減少の見込みであることから、経常利益は増加を見込んでおります。

また、上述の通り、補修工事関連損失引当金戻入額の追加計上及び繰延税金資産の計上により、当期純利益は増加を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値とは異なる場合があることにご留意下さい。

2. 貸倒引当金繰入額の計上

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、退去時に収受する解約清算金の延滞が一時的に増加しており、現在弁護士を活用等により回収を図っておりますが、現時点では回収見込みが不確実であると判断し、2022年3月期の連結決算において2,041百万円を販売費及び一般管理費に計上いたします。なお、個別業績に与える影響はありません。

3. 特別利益の追加計上について

当社は、2022年3月期第4四半期において、継続的に実施している発注努力や工事の内製化により工事単価が低減したこと、不備判定の見直しや解体によりさらに改修対象が減少したこと等により、補修工事関連損失引当金戻入額5,815百万円を特別利益に追加計上いたします。

上記の結果、2022年2月4日付「業績予想の修正及び特別利益の追加計上及び当社連結子会社による比例再保険契約の締結完了に関するお知らせ」において公表した特別利益6,144百万円と合わせて、2022年3月期の連結決算及び個別決算において計11,959百万円を特別利益に計上いたします。

4. 繰延税金資産の計上について

当社は、今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、2022年3月期において繰延税金資産を計上することといたしました。これにより法人税等調整額を連結決算において△4,401百万円(△は利益)、個別決算において△4,157百万円(△は利益)を計上いたします。

2022年5月13日(金)17:00開催の機関投資家・証券アナリスト向け2022年3月期決算説明会にて、上記内容についてもご説明いたします。参加ご希望の機関投資家・証券アナリストの方々は下記URLからお申込みください。

お申込み URL: https://zoom.us/webinar/register/WN_gQ2nKpy4St-edfwrGpv2iQ

以上